令和5年9月15日発行

特定非営利活動法人 草加市カヌー協会

草加パドラーズ

★草加パドラーズ事務局 info@soka-paddlers.com

干潟でどう 草刈りをするのか





8月12日(土) 晴れ 【目的地】蒲生船着場 【参加者】松永、石田、渋谷、宇留野、 黒田 (陸上)浅井 【ゴミの量】45L×1袋



水の様子は、川の上流に向かって右側(公園側)の流れが茶色くドロドロとしたように見えて、また、所々に黒いものが流れているように見えたので、油の流出を疑いましたが、どうやら、黒い部分は、ドロドロ汚れが掻き分けられた跡のようです。一時的に、パドルや艇の通った跡は泥が消えた状態になっていたようです。





また、川底からプクプクと泡が たっていたり、小魚の群れを見つ けたり、元気に跳ねている魚も多 く見受けられたり。。。この時期は、 もしかすると、命が芽吹く時期な のかなと思いました。



空を見上げると、高い位置には、秋によく 見られる薄い筋状の雲、低い位置には、モ クモクと膨れ上がる夏の積乱雲を見ること ができ、季節の変わり目であることが感じら れます。

今日参加した小学生は、久しぶりの参加。 背も伸び、頼もしく成長しました。ても、残念 ながら、中学受験のため、しばらくお休みす るそうです。受験は大変かもしれませんが、 終わったら、是非、また参加してくださいね。

水量が少ないため、蒲生のガマの群 生地は草刈りするのにはベストな状況 のように思えます。

干潟のような場所でどのように、草刈りをするのか知恵を出し合って、チャレンジしてみたいなと思います。

(黒田記)

